令和３年度

夏休み！
親子県議会教室開催結果報告書

１　**開催日時**　令和３年８月７日（土）13：00～16：00

２　**開催場所**　岩手県議会議事堂（盛岡市内丸10-1）

３　**参加者**　44名：児童22名、保護者22名（親子22組）

４　**出席議員**　９名

関根敏伸議長、中平均副議長、川村伸浩広聴広報会議座長、
佐藤ケイ子広聴広報会議副座長、千葉秀幸議員（広聴広報会議構成員）、
佐々木宣和議員（広聴広報会議構成員）、吉田敬子議員（広聴広報会議構成員）、
千葉絢子議員（広聴広報会議構成員）
（オブザーバー）武田哲議員、髙橋但馬議員、上原康樹議員

５　**プログラム**　開校式（議場）

・参加議員紹介
・参加児童紹介

県議会ってなんだろう　～県議会の役割や県議会議員の仕事について～（議場）
県議会クイズ（議場）
議事堂探検（議場、特別委員会室、議長室、副議長室）
議員との名刺交換（議事堂２階ロビー）
議員とのふれあいトーク（第１～２委員会室）
閉校式（議場）

・児童感想発表
・副議長講評
・議員カード兼親子県議会教室修了証の交付
・記念撮影

６　**開催概要**　８月７日（土）に県内の小学校、義務教育学校に通う５年生、６年生を対象とした親子県議会教室を開催しました。

当日は、22 組 44 名の親子に参加いただきました。議場において、関根敏伸議長のあいさつ、参加議員及び参加児童の自己紹介の後、岩手県議会広報動画を視聴し、佐々木宣和議員の説明による「みなさんと県議会のつながり」や、千葉秀幸議員の出題による「県議会クイズ」などを通じて県議会の役割や県議会議員の仕事などを学びました。

その後、参加親子が４チームに分かれて、参加議員の案内による議事堂探検や参加議員との名刺交換、２つの委員会室に分かれての議員とのふれあいトークを通じて、議会がどのようなところでどのように行われているかを体験しました。

閉校式では、２つの委員会室の代表児童から本教室に参加した感想の発表があり、中平均副議長からの講評の後、関根敏伸議長から参加児童一人一人に親子県議会教室子ども議員カード兼修了証を交付しました。

■　**開校式**

関根敏伸議長からの歓迎のあいさつの後、参加議員及び参加児童が自己紹介を行いました。参加児童は、県議会の例に倣い、議長から名前を呼ばれた後に、挙手の上、「議長」と発言して自己紹介を行いました。

■　**県議会ってなんだろう　～県議会の役割や県議会議員の仕事について～**

県議会広報動画「わたしたちの岩手県議会」から「県議会の役割編」を視聴しました。

その後、佐々木宣和議員が「みなさんと県議会のつながり」と題して、スライドを使い県の仕事の中で、参加児童に身近な事業などを紹介しながら、県が一年間に使えるお金（予算）が成立するまでの議会の審議過程などを説明しました。

説明時の佐々木宣和議員から参加児童への問いかけに、参加児童が積極的に手を上げて答えようとしている様子が印象的でした。

■　県議会クイズ

参加児童が、千葉秀幸議員の出題による「岩手県議会の議長は１名、副議長が３人である。」や「岩手県議会議員の定数は４８人である。」など県議会に関連するクイズ８問に挑戦しました。

佐々木宣和議員の説明内容からの出題もあり、多くの参加児童が高い正解率（全問正解者が８名）となり、ここでも参加児童が一生懸命に学んでいることが伝わりました。

■　議事堂探検

参加児童が、そばっちチーム（担当：千葉秀幸議員）、こくっちチーム（担当：佐々木宣和議員）、とふっちチーム（担当：吉田敬子議員）、おもっちチーム（担当：千葉絢子議員）４つのチームに分かれ議事堂を探検しました。

担当議員の案内で議場、特別委員会室、議長室、副議長室を探検し、議長席や知事席、執行部席に座ったり、演壇に登壇するなどしました。また、議長室では、関根敏伸議長との名刺交換を行ったり、副議長室では、意外な場所につながっていることを中平均副議長に紹介されて驚いたり、楽しく議場を探検しました。

■　**議員との名刺交換**

２階ロビーで参加児童がオブザーバーも含めた参加議員と名刺交換を行いました。参加児童は、参加議員名簿を見ながら一生懸命議員に話しかけていました。事務局職員も加わり、初めての経験である名刺交換を多くの方と行うことができました。

■　議員とのふれあいトーク

第１委員会室と第２委員会室に分かれ、参加者と議員との意見交換を行いました。

第１委員会室では、川村伸浩座長が委員長役を務め、「そばっちチーム」と「とふっちチーム」の参加者と議員で意見交換を行いました。

第２委員会室では、佐藤ケイ子副座長が委員長役を務め、「こくっちチーム」と「おもっちチーム」の参加者と議員で意見交換を行いました。

意見交換の主な内容は次のとおりです。

〔参加児童からの質問〕

・　委員会はいくつありますか。
・　議員の方は普段はどういう仕事をしていますか。
・　議会ではどのようなことを発言しましたか。
・　（スライドの説明の中で）県議会の役割のところで、暮らしに係る大事なことが決められているといっていましたが、どんなことですか。
・　スライドで学習したなかで、スーパーキッズとか岩手県のスポーツ選手へのフォローをしていることを知りましたが、文学や文章を書くことに特化したフォローは何かあるのですか。
・　１年間の予算の中で、道路の整備とかしているが、その後で東日本大震災津波とか大切なことに使うとき、もしお金が足りなかったらどうするのですか。
・　オリンピック選手とか、スーパーキッズの育成の話を聞いたが、私は弓道や武道をやっていてオリンピック競技に入っていないのですが、そういうスポーツにはどういう支援をしているのですか。
・　農業のブランド化の話でお米の話は聞きましたが、他の植物でもやっていることはあるのですか。

〔参加議員からの質問〕

・　最近一つ世界遺産登録されたところがありますが、どこかわかりますか。
・　どうして参加しようと思ったのですか。
・　コロナが発生した後と前とで皆さんの生活はどうなっていますか。素直な感想をお聞きしたい。

ふれあいトーク終了後、参加児童には、教室に参加した感想文を作成してもらい、その後、各委員会室を代表して感想を発表する児童１名を決めました。感想発表を希望する児童が複数いたため、実際の委員会の選挙で使用するくじで発表者を決定する委員会室もありました。

■　**閉校式**

　各委員会室を代表して児童２名が感想発表を行い、中平均副議長が講評を行いました。

　その後、関根敏伸議長から参加した児童一人一人に議員カード兼親子県議会教室修了証を交付しました。

　最後に参加者、参加議員全員で記念撮影を行い、夏休み！親子県議会教室を終了しました。